

パンづくりをしながら たのしく あいうえおを おぼえよう!





- かたちバシ
- なかまたちのパン
- States Language

をeペンでタッチすると、体験ゲームが始まります。

- できた。をeペンでタッチすると、かたちパンやなかまたちのパンで作ったパンを見ることができます。
- bb3 をeペンでタッチすると、体験ゲームが終わります。





体験ゲーム



DESTREET



abhten たよ あそ 音声に頼らず遊ぶことが できるゲームです。



なかまたきのパシ



abletin たま あそ 音声に頼らず遊ぶことが できるゲームです。



हिंडिंगरिंडिं



^{おんせい たよ あそ} 音声に頼らず遊ぶことが できるゲームです。



かたちパン









「かたちパン」は、ジャムおじさんと一緒にパンを作るゲームです。
かたちパンを作る体験を通じて文字や、ものの名前に親しむ遊びです。

えられた。 絵本タッチ操作を促すアイコンです。



ジョイスティック操作を促すアイコンです。



2 次にパン生地をこねます。 eペンをペンポートに挿します。eペンを前後左右に傾けて生地をこねます。



全地を作り終えると、ジャムおじさんが焼いてくれて、かたちパンが完成します。 作ったパンは をeペンでタッチすると、確認することができます。



をeペンでタッチすると、かたちパンやなかまたちのパンで作ったパンを見ることができます。

パンは50個まで見ることができます。それ以上パンを作った場合、 古いものから上書きされていきます。

おわる

ゲームを途中で終わらせたいときは、絵本の pro アイコンをeペンでタッチすると、 ^{注 ほん が めん もど} 絵本の画面に戻ります。

こま 困ったときは「取扱説明書ダウンロード」一覧にある「 @^A こまったときは?」を参照ください。

パン作りの体験をしながら、文字、ものの名前に親しみます。これは遊びと同時に学びの機会。学んでいることを見つけられたら、日常にも取り入れてみましょう。



なかまたちのパン









「なかまたちのパン」は、ジャムおじさんと一緒になかまたちのパンを作るゲームです。 なかまたちのパンを作る体験を通じてアンパンマンたちに親しむ遊びです。

えばん 絵本タッチ操作を促すアイコンです。



絵本にあるアンパンマンのなかまたちのパンから、 った 作りたいパンをeペンでタッチして選びます。

ペン振り操作を促すアイコンです。



まず、パンの形を作ります。 eペンを振ると、だんだん形が作られていきます。



だが出来上がると、ジャムおじさんが焼いてくれて、 3 パンが完成します。 た。 作ったパンはできた。 をeペンでタッチすると、確認す ることができます。



をeペンでタッチすると、かたちパンやなかまたちのパンで 作ったパンを見ることができます。

パンは50個まで見ることができます。それ以上パンを作った場合、 ^{5カ が} 古いものから上書きされていきます。

おわる

ゲームを途中で終わらせたいときは、絵本の tebs アイコンをeペンでタッチすると、 え ほん が めん もと 絵本の画面に戻ります。

こま 困ったときは「取扱説明書ダウンロード」一覧にある「 @*A こまったときは?」を参照ください。

パン作りを体験する、アンパンマンのなかまたちに親しむ。

なかまたちに親しみながらパン作りの体験ができます。子どもは遊びを通じてアンパンマンたちと つながりを感じます。本などで見たときには、この遊びと結びつけながら話をするのも良いでしょう。



どこかな?







「どこかな?」は、ドキンちゃん、コキンちゃんが出題する問題を絵本のイラストの中から なが 探して答えるゲームです。

えほん なか さが たいけん つう まわ まわ きょうみ も つく あそ 絵本の中から探す体験を通じて、身の回りのものに興味を持つきっかけを作る遊びです。



1 ドキンちゃん、コキンちゃんが、「どこにあるかな?」 「どこにいるかな?」と話しかけます。



2 ドキンちゃん、コキンちゃんが、絵本の中から探して欲 しいパン、アンパンマンのなかまたちを出題します。





る えを たの中から探して、eペンでタッチして答え ます。

正解すると、次の問題が出題されます。

- 3問正解するとゲーム成功です。
- かいれんぞく まちが 3回連続で間違えるとゲームが終了します。

おわる

った。 といあつがいせつめいしょ いちらん 困ったときは「取扱説明書ダウンロード」一覧にある「 @*A こまったときは?」を参照ください。

しゅうちゅう かん さつ まか まか まか も 集中して観察する、身の回りのものに興味を持つ。

えながらひらがなを探すことで、文字やひらがなに興味を持つきっかけになるでしょう。子どもは日々かさな成長を繰り返しています。大きな成長だけでなく小さい成長も見つけてあげましょう。